



広報

みたね



ペッタン！もちつき会
(12月2日 下岩川保育園)

No.58

1月

2011年

町の「花・木・鳥」



桜



杉



白鳥



『真っ直ぐに力強く』

三種町長 三 浦 正 隆

新年おめでとうございます。

日頃、町政に特段のご理解、ご協力を賜り衷心よりお礼申し上げますとともに、新しい年が皆様にとって、明るい年でありますことをご祈念申し上げます。

昨年の日本経済は、円高、デフレの進行・長期化や失業率が高水準にある雇用情勢など、リーマンショック直後の最悪期は脱しながらも依然として厳しい状況で推移しました。

また、外交問題では尖閣諸島の領有権に絡んで、中国政府との関係が急速に悪化し、そういう緊迫した時期にロシアの大統領が我が国固有の領土である北方四島を訪問するなど、にわかに日本外交の真価が問われる事態が連続して発生致しました。

さらに、昨年秋の臨時国会冒頭での菅総理の所信表明演説で、「環太平洋パートナーシップ（いわゆるTPP）への参加検討」が表明されましたが、たった55文字の文言が、よもやこれ程日本農業を震撼させるに至るとは予想だにしませんでした。

地方財政についても、交付税についてゼロベースでの見直しを求められる可能性もあり、さらに、財務省では地方交付税の別枠加算の廃止を目指す方針を出すなど、今後の動向は予断を許さない状況であります。このような状況の中で、本町の財政状況は財政健全化へ向けた集中的な対策を実施した結果、最悪の状況は脱却したものの、平成23年度の財政見通しは、最大の財源である地方交付税については、合併算定加算の終了、地域活性化・雇用等臨時特例費の一般行政経費振替、さらには昨年実施の国勢調査により地方交付税の算定基礎となる人口が、前回の調査に比べ約8%程度減少すると見込まれることから、新年度の交付見込額は、本年度から約5億円程度の減額となるものと予想されます。

このため、「行革大綱」との整合性を図りながら、限られた財源を効率的に配分するため、施策の重点化を図る必要があると考えております。

新年度予算では、「三種町総合計画」前期計画の最終年度でもあり、前期計画の総仕上げのほか、本町の諸情勢を念頭に置き、情報通信基盤整備の推進、雇用対策事業の推進、公共施設の安全化推進、地域福祉の充実等を重点施策として位置づけながら取り組む予定です。

また、本年4月実施を目途に、現在の企画振興課を企画政策課と商工観光交流課に再編し、商工業振興や観光・交流事業の振興を図りたいと考えております。

昨年10月から、町内の各分野で活躍しているNPO法人やボランティア団体等の声を施策に反映させたいということから、これまで7団体と意見交換の場を設けて参りました。“現場の声は現場で聞くのがベスト”という考えの基に、行政の方で出向くというスタイルをとっております。各団体の皆様からは、貴重なご意見、ご提言や職員の住民サービスに関して厳しいご指摘もいただいております。速やかに改善すべきところは改善し、できるものから順次取り組みを進めております。現場の意見をお聞きする大変貴重な場と考えておりますので、1月以降も引き続き開催いたしたいと考えております。

平成23年は三種町が誕生して5周年になります。町ではこれを記念していろいろな行事を実施する予定です。まだまだ、課題・問題はたくさんありますが、三種町発展のため本年も真っ直ぐに力強く歩んで参りますので、何卒ご支援ご協力並びにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

皆様のなお一層のご多幸を御祈念申し上げまして新年のご挨拶と致します。

平成22年12月 三種町議会定例会

平成22年12月三種町議会定例会が12月15日から17日の会期で開催されました。平成22年度三種町一般会計予算の補正など議案等17件を審議し16件を可決、1件を否決しました。開会初日に三浦町長が行政報告を行いましたので、その主な要旨と審議された主な議案についてお伝えします。

行政報告

国の補正予算関連について

11月26日に国の補正予算が成立し、地方対策として新たな地域活性化交付金と地方交付税の追加が盛り込まれています。

新たな地域活性化交付金は「きめ細かな交付金」および「住民生活に光をそそぐ交付金」の2タイプ創設され、「きめ細かな交付金」は地域の活性化ニーズに応じた事業に、「住民生活に光をそそぐ交付金」は、①地方消費者行政、②DV対策・自殺予防等の弱者対策・自立支援、③知の地域づくりの3分野に対する取り組みに対し交付されることとなっており、両交付金ともハード・ソフト事業とも対象となる予定です。

また、三種町に対する第1次交付限度見込み額も示されており、「きめ細かな交付金」が159,757千円、「住民生活に光をそそぐ交付金」が30,982千円となっています。

今後、交付要綱に対応した事業を取りまとめ、議会との協議のうえ補正予算に計上したいと考えています。

行政組織機構の検討状況

町の組織機構については、平成21年度に八竜総合支所の廃止や教育委員会組織の再編など一部見直しを行い、現行の事務体制で各施策を推進しているところです。

しかし、近年、情報通信網の整備などが不可欠となり、さらには、地元産業の振興のため、商工業振興や雇用対策の推進、町の特産品及び観光資源などを活用し、各部門が連携できる施策を展開し、三種町を全国に情報発信しながら地場産業を振興することが求められています。

このため、平成23年度の実施を目途に、私の公約でもあります商工観光課の設置を視野に入れながら、現在の企画振興課を、仮称ではありますが、企画政策課と商工観光交流課に再編し、施策の充実を図っていきたいと考えています。

公共施設利活用について

旧八竜学校給食共同調理場については、社会福祉法人山本更生会が新たな障害者福祉の活動拠点施設である地域活動支援センターとして活用するため、先の臨時議会での議決を受け、法人に対する施設の譲与手続きが完了しています。今後は、来年3月の開設に向け、改修工事に着手する予定となっています。

次に、旧上岩川小学校については、自治会を中心とした「旧上岩川小学校利活用協議会」が組織され、地域の活性化に向けた活動がスタートしています。

また、旧鯉川小学校は、「みたね鯉川地区交流センター運営委員会」が組織され、鯉川地区の交流センターとして活用を図るため、活動を行っているところです。

いずれの施設も、地域のみなさんからは積極的に取り組んでいただき、それぞれ独自の事業計画をたてながら地域の活性化に向けた活動を行っていますので、今後の活動に期待するとともに町としても支援を行っていききたいと考えています。

橋本文庫について

鯉川地区出身で読売新聞東京本社特別編集委員の橋本五郎氏より町へ蔵書2万冊の寄贈の申し入れがあり、去る10月29日に町長室において橋本氏から目録の贈呈を受け、その後11月14日には蔵書第1便、約5,000冊が、11月29日には第2便が旧鯉川小学校に到着しています。

寄贈された蔵書につきましては、橋本氏の意向に基づき、鯉川地区交流センター運営委員会に蔵書の管理運営をお願いすることとし、交流センターに「橋本文庫」を設置して地域の活性化に結びつけることとしています。

このため、運営委員会では、現在ボランティア等をお願いしながら蔵書の整理などを行っており、来春のオープンに向けて作業を進めているところです。

三種を元気に・町づくりミーティング

町内の各分野で活躍している団体の声を施策に反映させたいということから、10月29日の上岩川房住里の会を皮切りに、これまで5団体と意見交換の場を設けています。各団体のみなさんからは、貴重なご意見、ご提言、職員の住民サービスに関する厳しいご指摘もいただいています。速やかに改善すべきところは改善し、できるものから順次取り組みを進めているところです。

なお、年内にもう2団体との開催を予定しています。

地域おこし協力隊について

10月1日から協力隊員2名の募集を行っていましたが、男女2名の応募があり、選考の結果2名を内定しました。ただ、1名の方からは辞退届が出され、最終的には1名の方を内定しています。

内定された方は、神奈川県内在住の男性で、12月20日から上岩川地区で活動する予定です。なお、辞退に伴うもう1名の隊員募集は、募集時期や活動期間の関係もあり、今後受入地域である上岩川地区の方がたと協議して参ります。

地上デジタル放送のテレビ難視聴関係

地域情報通信基盤整備事業の進捗状況については、上岩川地区から順次、幹線部分の光ファイバーケーブルの敷設を行っており、この幹線工事終了後に各世帯への引き込み工事が行われる予定ですが、それに伴う引き込み工事の内容等について集落説明会を開催いたしました。

今後の予定は、12月中に各世帯から工事の承諾を得て着手し、2月末までには完了したいと考えています。

また、新たな難視聴対策についてですが、小谷沢地区については、ようやく総務省から内示が出たところであり、今年度中の難視聴解消に向け申請等の準備を急いでいるところです。また、羽根川地区、市野地区、内鯉川地区の各辺地共聴施設整備についても年度内解消を目指し、デジサポ秋田に電波調査および基本設計等を依頼していますが、調査結果や総務省の内示に相当の時間を要しています。このため実施時期については、現在未確定であり、デジサポや国の動向を見極めながら、対応していきたいと考えています。

地域振興商品券について

11月1日から、プレミアム付き商品券を商工会本所及び支所で3,000セット販売しましたが、今年は販売も順調で、11月24日には完売しました。商品券は、町内商工会加盟店とJAの462店舗で利用でき、利用期限は来年3月20日までとなっています。この地域振興商品券によって、町内消費が喚起され、少なからず経済波及効果が得られるものと期待しています。

地域雇用創出推進事業

今年6月から、地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、4つのメニューで実施していますが、11月末現在の利用状況は、補助額で新規雇用が3人、530千円、店舗等改修が9件、2,789千円、機械設備が11件、9,730千円、営業車両が5件、569千円、合計で13,618千円、総事業費では73,345千円となっています。新規雇用や営業車両の購入が少なくなっていますが、機械設備関係については、予定より多くの利用が見受けられます。

ただ、設備の特殊性もあり一部を除いては町内からの購入が少なく、その点での地元経済波及は、多くは期待できない状況ですが、設備投資による経営の安定に資するものと考えています。

火災予防関係

秋の火災予防期間中に、消防団員による住宅用火災警報器設置調査が実施されました。調査実施数4,650世帯の内、2,439世帯が設置済みで、設置率は52.45%という結果でした。これは秋田県内や能代市山本郡内と比較しても高い設置率となっています。

住宅用火災警報器は、平成23年6月1日からは全ての住宅に設置が義務付けられます。火災による死者撲滅を目指して、引き続き関係機関と協力して設置を呼びかけていきます。

なお、平成22年の三種町火災発生件数は12月1日現在5件となっており、昨年の8件より下回っています。

民生児童委員について

本年が任期3年の改選期にあたり、三種町の定数である73名の方がたに対して、12月1日からを任期とする厚生労働大臣及び秋田県知事からの委嘱が終了しました。委員の方には、困窮世帯等への支援、また高齢者・障害者が暮らす世帯、子育て中の親への支援や母子・父子世帯における福祉の向上など、広範囲にわたっての活動をお願いし、行政とともに、安心して暮らすことのできる地域社会づくりをめざすために、極めて重要な役割を担っていただいています。

今日の複雑・多様化する社会構造の変化に伴って、地域の福祉課題は増大し、困難を極めてまいりました。本町としましても、委員の方や社会福祉協議会をはじめとする関係機関と手を携えて、「すこやかに安心して暮らせるまち」づくりに鋭意取り組みます。

インフルエンザ予防対策

昨年の新型インフルエンザワクチン予防接種は、ワクチン供給が十分でないこともあり、接種者を区分した仕組みの中で予防接種を実施したところです。今回、ワクチンは十分確保されていますので、非課税世帯に

属する方は無料、13歳未満の方は1回につき1,000円、中学生および65歳以上の方も一人1,000円の助成を受け受託医療機関等で接種できます。

また、10月末北秋田市の病院でインフルエンザの集団感染により、10日間で8名の方が亡くなっていますが、70代から90代の方が大半を占めており、町としては、感染により重症化しやすい子どもや高齢者等とその家族については、積極的に予防接種を受けよう呼びかけるとともに、予防法の周知に努めます。

自殺予防対策

今年度も多重債務研修会、「こころ通信」の配布等を実施しています。9月には秋田市のNPO法人「蜘蛛の糸」との共催で100名の皆さんが参加し「心のあたたかさ、命のすばらしさ」と題したシンポジウムの開催、「八竜どうもの会」によるおしゃべりサロン活動、山本地区の健康相談会場でふれあい活動など、啓発運動を進めているところです。

さらに「心の健康教室」として、3回の研修会を予定していますが、1回目は八竜地区で「うつ病」についての研修会を実施、終了後も活発な質疑が行われ関心の高さが伺えました。

自殺者数については、10月末現在4名となっており、昨年から見ると減少していますが、今後も既存事業の継続などを視野に入れながら、現在実施している「心の健康づくりに関するアンケート」の結果等を分析した中で、自殺予防対策の方向性を探り、事業展開に努めます。

水田農業関連

東北農政局秋田農政事務所が公表した平成22年産水稻の作況指数及び予想収穫量によりますと、秋田県の地帯別では、県北の作況指数は「94」の不良で、10a当たり予想収穫量は524kg、県中央は「90」で519kg、県南は「95」で553kg、県全体では作況指数「93」、予想収穫量は535kgで不良となっています。

11月末現在でのJA秋田やまもと管内の本町農業者における22年産の水稻うるち米の1等米比率は、町全体では75.9%となり、前年度の92.4%より16.5ポイントも落ち込んでいます。

22年産米は秋田県全域において不作、品質の低下、さらには米価の下落などにより、深刻な打撃を受けておりますが、本町の稲作においても減収額は、約7億5千万円と推計されています。

このように厳しい状況下にある稲作農家の減収に対して、水田経営の安定などを目的に導入した戸別所得補償制度に加入している1,700戸の対象農家への交付金の支払いは、全国一律10a当たり1万5千円の「定額部分」約5億円および水田利活用自給力向上事業いわゆる転作奨励金についても約4億円、合わせて約9

億円が11月30日に同時に支払われています。さらに国の激変緩和支援額及び県の支援措置額並びに町単独支援額については、12月下旬にそれぞれ直接農家の口座へ振り込む予定となっています。

第3期中山間地域等直接支払事業

事業対象の適否を各集落と合意のうえ集落協定を締結した結果、最終的な集落協定数は31協定、178団地、参加者数368人、協定面積293haとなっています。

また、年度における交付額は26,248千円余りで、各集落協定に対し12月下旬に支払われる予定です。

農地利用集積円滑化事業

農地法および農業経営基盤強化促進法等が改正され、担い手等が農地を面的にまとめて利用権設定できるようにするため、本町が承認した農地利用集積円滑化団体である三種町農業公社が所有者と耕作者を仲介し、協議調整を行いながら農地の効率的な利用を促進する事業であり、各種要件を満たした場合、双方に10a当たり1万円の利用集積交付金が交付されるものです。

今年度4月から10月までの利用集積による調整面積は約40haであり、8百万円の交付金が見込まれています。なお、本事業につきましては、今後も町広報等を利用し、事業の推進並びに拡大を図るため、引き続き普及啓発の活動を行っていきます。

土地改良区の合併について

鵜川土地改良区と泉八日土地改良区が、新たな農業生産基盤を整備し、組織の運営強化を図る観点から、三種川水系地区土地改良区統合整備推進研究会を発足させ、県、町、両土地改良区において様々な課題事項を検討してきました。

9月には、この研究会を三種川地区土地改良区合併推進協議会に格上し、最終的な確認事項などを協議中であり、来春の合併予備契約調印に向けて調整を進めています。両土地改良区が合併しますと受益面積1,062ha、組合員数654名となり、本町の中では、最大の土地改良区が誕生することとなります。

除雪体制について

今年度は昨年より1台多い、町有機械21台、業者からの借上機械26台の計47台での除雪体制で実施します。

平常時の除雪については降雪量10cm以上を目途に出動し、通勤通学路は早朝作業を原則として、午前7時までに作業を完了するよう実施します。また、降雪量に関わらず、強風等による吹きだまりや雪解けで通行が困難な時、路面が凍結するなどした場合は、良好な路面管理に努めるため、出動する場合もあります。

なお、豪雪時等の場合は、対策本部を含め緊急体制をとり、そのつど対応します。

耐震診断業務

今年度は6校11棟実施し、11月26日にすべての診断結果が出されました。値が小さいほど耐震性が劣るとされる指標 I s 値ですが、直ちに手当てしなければならない0.3未満はないものの、児童生徒の安全を特に考慮し、耐震改修の対象となる0.7未満の建物は、金岡小学校全体と浜口小学校・八竜中学校の一部を除いて、他は対象となっています。

今後、昨年度と今年度実施の耐震診断結果を踏まえ、耐震補強工事を計画的に実施したいと考えています。

なお、優先すべき校舎は、外壁等の損傷が著しい森岳小学校と、I s 数値の低い八竜中学校で、県と協議中ですが決定次第、関係予算の措置等所要の手続きを行い、早期に耐震改修工事に取り掛かりたいと考えています。

スポーツ関係について

全県中学校新人バスケットボール大会において、琴丘中女子が15年ぶりに優勝を果たしたほか、八竜中学校男子が第3位に、第37回秋田県クラブバスケットボール選手権大会兼第24回東北クラブバスケットボール選手権予選大会において、三種体協琴丘が3年連続で優勝を飾り、東北選手権大会に出場したほか、第6回全日本社会人バスケットボール選手権大会へ2年ぶりの出場を果たしています。

次に、第65回国民体育大会では、ウエイトリフティング競技成年男子で、田中裕人さんと藤原和朋さんが、少年男子では小山内健さんと畠山桂さんがいずれも3位から8位まで入賞するなど活躍しています。

次に、第26回秋田県少年少女レスリング大会小学1年から2年の部23kg級で琴丘小学校1年生の渡邊大夢さんが優勝、幼年の部19kg級では加藤楓基さんが準優勝しています。

さらには、ミニバスケットボール女子金岡が、来年1月の第39回魁杯争奪秋田県ミニバスケットボール交歓大会への出場を果たしており上位入賞が期待されます。

秋田県学校関係緑化コンクール

湖北小学校が2年連続「学校環境緑化の部」で知事賞を受賞し、浜口小学校と八竜中学校が県教育長賞、下岩川小学校が県林業改良協会長賞を受賞しました。さらに第46回全県花壇コンクールでは、湖北小学校が県教育長賞を、八竜中学校が優秀賞を、浜口小学校は優良賞を受賞しています。

山本中学校のスクールバスについて

老朽化が著しく頻繁に修理を要していた山本中学校のスクールバスについては、5年のリース契約により、12月1日から新車2台により運行されました。

これにより、これまで懸案となっていた運行時の故障や、故障に伴う事故への不安が解消され、安心した通学が確保されたことになります。

審議された主な議案等

- 三種町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定（可決）
……特別職の給与月額削減
- 三種町教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定（否決）
……教育長の給与月額削減
- 三種町過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定（可決）
……過疎地域自立促進特別措置法改正に伴う改正
- 町道路線の認定（可決）
……県道の町移管に伴う町道認定（可決）
- 平成22年度一般会計及び各特別会計予算の補正11件
……一般会計に9,890万5千円を追加し、歳入歳出予算総額を101億1,009万7千円とする
- 人権擁護委員候補者の推薦（可決）
……池田和男氏（66）寒城野・成田隆道氏（60）大曲
- 三種町監査委員の選任
……神馬 均氏（60）大町

【一般会計補正予算の主な歳出】

◇地域利活用施設改修工事	234万9千円
◇共聴施設整備事業費補助金	2,905万8千円
◇補装具給付費	400万円
◇国民健康保険事業勘定特別会計繰出金	212万8千円
◇介護保険事業勘定特別会計繰出金	1,738万7千円
◇療養給付費負担金	595万6千円
◇後期高齢者医療特別会計繰出金	555万5千円
◇県営基盤整備事業負担金	1,750万円
◇道路改良工事費	3,813万5千円
◇スカルパ野球場整備工事費	331万2千円
◇教科指導書等	950万円

お困りのときはお気軽にご相談を



12月10日、山本ふるさと文化館で三種町民生児童委員協議会臨時総会が開催され、民生児童委員の辞令交付が行われました。民生児童委員は、生活に困っている方やひとり暮らしの高齢者・心身障害者などの相談にのり、助言や指導を行っていますので、お困りのときはお気軽にそれぞれの担当区域の民生児童委員にご相談ください。

なお、民生児童委員の任期は平成25年11月30日までの3年間となっています。



●山本支部

【増沢・向達子】北林テリ子【達子・谷地の沢】近藤コト【不動田】平澤千代子【長面】赤川博美【外の沢・宮の目・蛭沢】太田瀬作二【小町・中野】近藤幸子【大町1・2・3】山王丸正一【大町4・5・6・町営住宅】石井洋子【林崎1・2】三浦歌子【林崎3・4】嶋田鋭子【泉八日・槻田・昼寝】三浦テル【ニッ森・横長根・寒城】柏屋弘子【温泉・別荘地・上台・石倉上台】嶋田和子、加藤昇【牛沢・山口・木戸沢・温泉】三浦國子【飛塚・中沢】野呂田ヒサ【豊岡1・2】遠藤靖子【豊岡3・4】信太昭一【金光寺】笹村敬一、笹村芳子【志戸橋1・2】袴田ヨシ子【志戸橋3・4】袴田金正【新田・割道・志戸橋野】藤田牧子【中嶋1・2】渡部鏡子【中嶋3・4・藤木台】畠山香保子【外岡・逆川・黒瀬】桜庭ハルエ【羽立・根岸・金光寺野】内藤テツ子【和田】中田伊保子【主任児童委員】工藤悠子

●琴丘支部

【市野・種沢・川岱・小谷沢】斉藤房子【天瀬川・内鯉川】小玉都紀子【鯉川】田中隆【山谷】渡邊りつ【鹿南1】

柴田千津子【鹿南2】工藤春男【鹿中】篠田健三【一本木・八幡越】金田幸子【鹿北1～3】小山裕子【鹿北4・5】山崎陽子【ゆうタウン・東二本柳住宅】川村ヒサ子【中沢・館村・川藤・猿田】近藤廣子【浜村・深馬内・新町・千刈田】牧野良彦【高屋敷・中村・羽根川】伊藤クニ子【新屋敷南】鎌田まさ子【新屋敷北】児玉時子【泉沢・長信田】豊田良子【牡丹】田村千賀子【入通～二本杉】小山内節子【落合中央】佐藤好孝【勝平・新屋敷】渡邊良子【羽立・小新沢】飯塚巧作【主任児童委員】高堂昭清

●八竜支部

【安戸六】田中幹【川尻】関春男【久米岡】阿部洋子【鵜川】相原則子、児玉眞知子【富岡】田森郁【大曲】渡邊房子、佐々木高晴【萱刈沢】佐々木長光【沢目】腰丸重一【浜田】清水愛子、畠山弘子、三浦健一【大口】大越キミエ、金子次子【釜谷】加賀谷ユキ子、牧野清子【芦崎】工藤市夫【大谷地】泉英幸【追泊】畠山あや子【主任児童委員】成田志津子

水道凍結防止および冬期間のメーター検針に

ご協力を
お願いします



水道管が凍結すると場合によっては、水道管に亀裂が生じ漏水が起きる場合があります。不凍栓（氷止め）を閉めるなどご協力をお願いいたします。

また、冬期間においても水道メーターの検針を行いますので、メーターボックス付近の除雪にご協力をお願いします。

水道管に漏水があるとき、銀色部分の羽根がゆっくり回っている場合が多く見受けられます。不凍栓が完全に閉められていない場合もありますので、ご確認をお願いします。

町県民税の申告・所得税の納税相談が始まります！

2月7日(月)から3月15日(火)の日程で、町県民税の申告並びに所得税の納税相談を行います。申告に必要な書類等の準備はお済みですか。

町県民税は、日常生活に身近な学校や道路整備、福祉施策に使われる重要な財源となります。また、所得証明や非課税証明などは、官庁、学校、金融機関などでいろいろな手続きの際に必要となります。これらの証明書は、申告を基として発行するものですので、期限内に正しく申告してください。

申告が必要な方は

平成23年1月1日現在三種町に住所があり、平成22年中に所得があった方は申告が必要です。

また、給与所得のみの方で、勤務先から年末調整済みの給与支払報告書が町に提出されている方は申告の必要はありませんが、右記に該当する方は申告をする必要があります。

- ★給与・報酬を2ヶ所以上からもらっている方
- ★給与以外の所得がある方
- ★給与支払報告書などに記載されたもの以外の所得控除を受けようとする人
- ★収入が公的年金のみで所得控除を受けようとする人

申告に必要な書類は

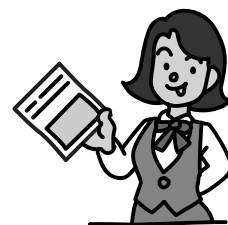
- 印鑑
- 確定申告する方や給与支払報告書が未提出の方は源泉徴収票と本人名義の金融機関・支店名・口座番号が分かるもの
- 生命保険、個人年金保険、地震保険、小規模企業共済等の支払証明書
- 社会保険料(任意継続、建設国保、国保税、国民年金、介護保険料等)の支払証明書(領収書)
- ◎確定申告により国民年金保険料等に係る社会保険料控除の適用を受ける場合には、国民年金保険料等の支払いをした旨を証する書類を、確定申告書を提出する際に添付又は提示することとなっておりますのでご注意ください。

- 医療費控除を受ける方は、平成22年中に支払った医療費と保険などで補てんされる金額の合計金額を、治療を受けた人ごと、病院・薬局(薬店)ごとに集計し、領収書を添付してください。
- 事業所得者は、収支内訳書又は売上、仕入、経費の分かる書類
- 土地や建物を譲渡した場合は、契約書類及び土地収用証明書等。なお、土地・建物を国や地方公共団体に譲渡した場合でも、町県民税の申告は必要です。
- 住宅借入金等特別控除を受ける方は、住民票の写し、家屋の登記簿謄本や請負契約書などで、家屋の取得年月日・床面積・取得価額を明らかにする書類又はその写し、住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書

農業所得のある方へ

農業所得の計算は、他の事業所得と同様、収支計算による申告が原則です。

- 作付面積と収入金額を明らかにする書類が必要です。
※農協が発行する「申告に係る証明書」や出荷先事業所が発行する「証明書」、集落営農の方は「配分利益に関する個別通知書」を必ず持参してください。
- 【はじめよう、収支計算】のノート等に収入金額と必要経費をあらかじめ記入してきてください。また、記帳方法が分からない方は事前に税務課へご相談ください。
(ノートをお持ちでない方は、税務課又は各総合支所にありますのでお取り寄せください。)
- 必要書類が不足している場合は、当日の申告が出来ない場合がありますのでご注意ください。



町県民税申告の目安

平成23年1月1日現在、三種町に居住していましたか？

はい

次の項目のうち、どれかに該当しますか？

- 税務署への確定申告書を提出した、又は提出する予定がある。
 - 給与収入のみ(1箇所)の方で、勤務先から年末調整済の給与支払報告書が町に提出されている。
- ※(注)年末調整されていない場合は、所得控除を受けるために申告してください。

いいえ

次の項目のうち、どれかに該当しますか？

- 勤務先などから町に給与支払報告書が提出されていない。
- 町に提出された給与や公的年金の支払報告書以外に収入がある。
- 公的年金(遺族年金・障害年金は除く)のみの方で、
 1. 年齢が65歳未満で年間収入が98万円を超える。
 2. 年齢が65歳以上で年間収入が148万円を超える収入があり、所得控除を受けたい。
- 町に提出された給与支払報告書に記載された以外の所得控除を受けたい。

いいえ

三種町への申告は不要です。
(居住地の市区町村へ申告してください。)

はい

町県民税の申告義務はありません。

はい

町県民税申告の必要があります。

★ここまでの項目に該当がない不明な点、わからないところがあるなどの場合は税務課へお問い合わせください。



平成23年度

町県民税申告・所得税納税相談日程

受付時間 午前9時00分から午後3時30分まで

区 分	琴 丘 地 域		山 本 地 域		八 竜 地 域	
	対 象 地 区	会 場	対 象 地 区	会 場	対 象 地 区	会 場
2月7日 月	小新沢・羽立・上新屋敷・勝平	琴丘公民館	不動田・中野	すいらんの館		
8日 火	柏木岱・小出・小又口・落合・塚ノ岱	琴丘公民館	小町・谷地ノ沢・外の沢	すいらんの館		
9日 水	入通・増浦・神馬沢・鰯淵・砂子沢・二本杉	琴丘公民館	向達子・蛭沢・増沢	すいらんの館		
10日 木	市野・種沢・小谷沢・川代	琴丘公民館	長面	すいらんの館		
14日 月			達子・館の下・宮の目	すいらんの館	芦崎・大谷地・追泊	浜口公民館
15日 火	天瀬川・浜鯉川・内鯉川	琴丘公民館			芦崎・大谷地・追泊	浜口公民館
16日 水	泉沢・長信田・牡丹	琴丘公民館			大口・釜谷	浜口公民館
17日 木			外岡・割道・志戸橋野	金陵の館	大口・釜谷	浜口公民館
18日 金			志戸橋	金陵の館	浜田	浜口公民館
21日 月			豊岡	金陵の館	浜田	浜口公民館
22日 火	高屋敷・中村・羽根川・千刈田	琴丘公民館	羽立・根岸・金光寺野	金陵の館		
23日 水	新屋敷	琴丘公民館	藤木台・金光寺	金陵の館		
24日 木			新田・中嶋・黒瀬・逆川	金陵の館	安戸六・川尻・久米岡	八竜改善センター
25日 金	深浜・新町	琴丘公民館			鵜川	八竜改善センター
28日 月	中沢・東二本柳・2次・3次ゆうタウン	琴丘公民館			鵜川	八竜改善センター
3月1日 火	館村・八幡越・猿田・川藤	琴丘公民館	槻田・和田	山本総合支所		
2日 水			泉八日・昼寝・横長根	山本総合支所	大曲・萱刈沢	八竜改善センター
3日 木			温泉・木戸沢・上台・石倉沢	山本総合支所	大曲・萱刈沢	八竜改善センター
4日 金			林崎	山本総合支所	富岡・鵜の巣・十八坂・餅の沢・飯塚	八竜改善センター
6日 日	全地区対象 各会場で申告できなかった方（琴丘公民館、山本総合支所）					
7日 月	山谷	琴丘公民館			上記で申告できなかった方	八竜改善センター
8日 火	鹿南	琴丘公民館	二ツ森・牛沢・山口	山本総合支所		
9日 水	鹿中	琴丘公民館	大町	山本総合支所		
10日 木	鹿北	琴丘公民館	寒城・飛塚・大町	山本総合支所		
11日 金	上記で申告できなかった方	琴丘公民館	上記で申告できなかった方	山本総合支所		
13日 日	全地区対象 各会場で申告できなかった方（八竜改善センター）					
14日 月	全地区対象 各会場で申告できなかった方（八竜改善センター）					
15日 火	全地区対象 各会場で申告できなかった方（八竜改善センター）					

- 申告会場は非常に混雑しますので、出来るだけ指定された日時においでください。指定された日時が都合の悪い場合は、他の地区の申告会場でも申告できます。（旧町に関わらず、どの会場でも申告できます。）
- 税務課及び各総合支所（山本総合支所の指定日を除く。）では申告相談を行っておりませんので、ご用のある方はいずれかの会場にお越しください。

◆申告についてのお問い合わせは TEL 85-4828 税務課 賦課係まで

秋田県営農維持緊急支援資金のお知らせ

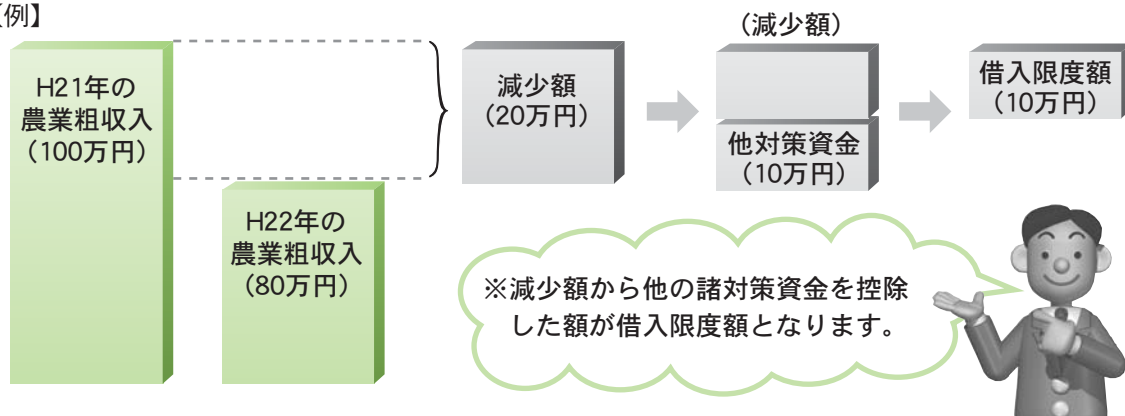
どんな資金？

平成22年度の異常気象により減収被害を受けた農家の方が、平成23年の再生産に必要な資金を確保するための資金です。

いくら借りられる？

平成21年に比較した平成22年の農業粗収入（販売額）の減少額から、他の諸対策資金等（農業共済の受取金・セーフティーネット資金・農産物収入減少対策支援資金等）を控除した金額以内の金額を借りられます。なお、償還リリーフ資金は、控除対象外です。

【例】



利率は？

貸付利率は、2.85%ですが、全額（2.85%）が利子補給されます。

【参考】

基準金利	利子補給率			
	県負担	三種町負担	融資機関負担	計
2.85%	1.175%	1.0875%	0.5875%	2.85%

いつから借りれる？ いつまで借りれる？

融資期間は、平成23年1月1日から平成23年11月30日までです。
償還期限は、5年（うち据置期限1年）以内となっています。

借りたお金の 使い方は？

例えば、①種苗代、肥料代、農薬代、雇用労賃等
②小農具等営農用備品、消耗品等の購入費
③営農用の施設・機械の修繕費
④地代及び営農用施設・機械のリースレンタル料です。
※生活資金や既往借入金の借り換えに当ててはできません。
※平成23年の営農終了後に、資金活用実績報告書を提出していただきます。

申込先は…？

お近くのJA、銀行、信用金庫へお願いします。

農業委員会選挙人名簿登載申請について

名簿登録のため、各農家へ申請書を送付しますが、該当する農家で申請書が送付されていない場合は、農業委員会事務局、農林課、または琴丘総合支所地域整備課までご連絡ください。
なお、要件および提出期限は次のとおりです。

要件

三種町に住所を有し、選挙人名簿が確定する3月31日において年齢が20歳以上の者（平成3年4月1日までに生まれた者）で次のいずれかに該当する事が必要です。

- ①10アール以上の農地につき耕作の業務を営む者
- ②上記①の者と同居の親族またはその配偶者で、耕作に従事する日数が年間おおむね60日に達すると農業委員会が認めた者
- ③10アール以上の農地につき耕作の業務を営む農民生

産法人の組合員、社員または株主で、耕作に従事する日数が年間おおむね60日に達すると農業委員会が認めた者

※上記の条件を満たしていれば、外国人の方でも選挙権を有することになります。

提出期限 1月7日まで

書類の提出は、農業委員会事務局、農林課、琴丘総合支所地域整備課、農業委員宅、役場職員宅へ

◆問い合わせ先 農業委員会事務局 TEL 83-2335 農林課 TEL 85-4826
琴丘総合支所地域整備課 TEL 87-2114

未来農業のフロンティア育成研修生2次募集のお知らせ

新規就農者に必要な技術を身につけようとするもの、または新たな部門開始に必要な技術を身につけようとする既就農者に対して、町と県が連携のうえ、県の各試験場（農業、果樹、畜産）および花き種苗センターにおいて研修を行い、地域農業の優れた担い手を確保・育成することを目的に、未来農業のフロンティア育成研修生を募集します。

募集人数

最大5名

研修期間

23カ月（23年4月～25年2月まで）

研修先およびコース

かづの果樹センター	果樹（りんご等）コース
果樹試験場 天王分場	果樹（梨・ぶどう等）コース
畜産試験場	酪農、肉用牛コース
花き種苗センター	花きコース

受講資格

- ①新たに農業を始めようとするもの、または現に農業を営むもので、農業で自立しようとする意欲が高く、研修修了後の県内就農が確実に見込まれるもの。
- ②申請時の年齢が40歳未満のもの。

提出書類

申請書、推薦書、健康診断書、作文等

募集日程

- 募集受付期間 1月12日（市町村締め切り）
- 面接審査日 2月2日、3日のうちいずれか1日
- 合格内示 2月10日

詳細な説明や、申請書類については三種町ホームページの「農林課からのお知らせ」に掲載しております。

◆問い合わせ先 農林課 TEL 85-4826



三種町地域福祉フォーラム(仮称)の開催について

～お知らせ～

三種町地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づいて、今後の地域福祉推進の方策を、地域住民、福祉活動実践者、関係各機関等から理解していただくと共に、活動への参加を促進することを目的として開催いたします。

【日時】 2月19日(土) 午後1時～
【場所】 三種町山本ふるさと文化館
【主催】 三種町・三種町社会福祉協議会



当日は、基調講演、住民及び福祉関係者からの事例発表などを予定しています。参加は自由です。
詳しくは2月号の広報でお知らせします。

農業者研修

「複式農業簿記」開催のお知らせ

- ◆日時 2月8日～9日 10:00～16:00
●2日間で完結する内容になっています
- ◆場所 秋田県農業研修センター 2階「第2研修室」
(南秋田郡大潟村字東1丁目1番地)
- ◆内容 複式簿記の作成方法や演習問題
- ◆その他 受講料 1人500円
定員 30人(要予約。定員になり次第終了)
受講希望者は農林課まで連絡ください

◆問い合わせ先 農林課 TEL 85-4826

三種町「公の施設」の指定管理者を募集します

三種町では民間の能力を活用し、サービスの向上や経費の効率化などを図ることを目的に、次の施設（募集は2区分）について募集します。

施設名 1

名 称 三種町八竜健康保養施設・三種町八竜総合交流ターミナル施設「砂丘温泉ゆめろん」

所 在 地 山本郡三種町大口字上ノ沢17番地4

設置目的 【三種町八竜健康保養施設】

住民の健康及び福祉の増進並びに交流の促進を図るとともに、町の観光振興に資するため。

【三種町八竜総合交流ターミナル施設】

恵まれた自然環境の中で、都市住民を含めた各階層の人々との交流を促進するとともに、地域製品の活用を図ることにより、活力ある地域づくりと地域産業の振興に資するため。

概 要 【三種町八竜健康保養施設】

浴室2、事務室、レストラン、大広間1、中広間1、メロンホール1、和室4室、厨房、機械室等

【三種町八竜総合交流ターミナル施設】

大広間1、和室7、和洋室1、洋室2



施設名 2

名 称 三種町八竜多目的健康広場（ゆめっぴい）

所 在 地 山本郡三種町大口字地蔵脇224番地

設置目的 住民の健康増進、観光レクリエーション、コミュニティ活動を促進するため。

概 要 グラウンド・ゴルフ場（4コース8ホール）・散策路・児童公園（遊具4基等）・管理棟1棟・東屋1棟等



管理を行わせる期間

平成23年4月1日～平成28年3月31日

申請する団体に必要な資格

- ①三種町に主たる事務所を有する法人その他の団体
- ②ゆめろん・ゆめっぴいの施設を一括して管理運営できるもの
- ③指定管理するための許可・資格を有するもの

募集期間

平成23年1月6日～1月28日

申請手続き

申請書に必要な書類を添えて、三種町企画振興課商工観光係まで提出すること。（申請書は企画振興課にあります）※なお、申請書は町ホームページからもダウンロードすることができます。

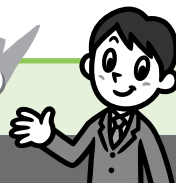
<http://www.town.mitane.akita.jp>

その他

- ①詳細は三種町ホームページに掲載している募集要項をご覧ください。
- ②お問い合わせ先
三種町企画振興課商工観光係 TEL 85-4830

必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も

時間額645円 11月3日から最低賃金が変わりました



秋田県最低賃金は、臨時、パート、アルバイト等、県内のすべての労働者に適用され、労使合意の上であっても、最低賃金額以上の賃金を支払わないことは、最低賃金法違反となります。詳しくは秋田労働局賃金室（TEL 018-883-4266）または最寄りの労働基準監督署までどうぞ。

製品火災にご注意ください



◆製品火災について

日常生活の中には、電気用品・燃焼器具・自動車等多くの製品が使われています。日常の生活が豊かになった反面、身近な製品の欠陥や誤使用による火災（事故）が発生しています。火災危険がある製品などのリコール情報は、各製造メーカーのホームページで確認することができます。安心安全な生活を送れるように、定期的なチェックを心がけましょう。

◆能代山本管内でも、次のような火災（事故）がありました

① 発 生 日…11月22日

製 品 名…電子レンジ小泉成器
(98年製リコール製品)

事故の状況…電子レンジでさつまいもを解凍中、操作盤と扉の隙間および操作盤下部から出火したもの

② 発 生 日…11月28日

製 品 名…煙突式石油ストーブ（94年製）

火災の状況…ストーブを消して就寝したところ、住宅用火災警報器が鳴動したため確認すると、ストーブの操作盤から出火していたもの（原因は調査中）

◆長年使用の電化製品について

長年使用の電化製品（テレビ・エアコン・洗濯機等）を使用するときは、必ず点検を行いましょう。使用中に異音や振動・異臭、正常時と異なる症状が見られる場合は、電源スイッチを切り、コンセントからプラグを抜いて、お買い上げの販売店またはメーカーに相談してください。

◆電気コンセントからの火災について

エアコンや冷蔵庫等のプラグをコンセントに長期間差したままにしていると、コンセントにホコリがたまり、そこに湿気が加わると火災になる危険性があります。コンセントを定期的に点検し掃除することが重要です。



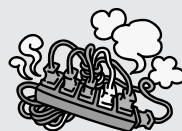
◆電気コードからの火災について

タンス等の角で踏みつけたままで長期間使用すると、コードが加熱して火災になることがあります。また、たこ足配線を行っている时许容量以上の電気が流れ、コードが加熱して火災になることがあります。

◆暖房機器について

毎年、石油ストーブや電気ストーブによる火災が発生していますので、次のような使用はしないでください。

- ① 燃えやすいもののそばで使用しない。
- ② 石油ストーブに給油するときは、必ず火を消す。
- ③ ストーブの上に洗濯物を干さない。



能代山本広域市町村圏組合 三種消防署 TEL 85-3100

冬道の消防車等の緊急走行に対する ご理解とご協力を

降雪期を迎え、道路の凍結や積雪または除雪による交通障害が心配されます。消防車等の緊急自動車は一般車両の協力を得てこそスムーズに走行することができます。

119番通報を受けた消防車や救急車などは、災害現場へ一刻も早く到着し、いち早く消火活動や傷病者を医療機関へ搬送するために、道路の右側部分に車体の全部または一部をはみ出して走行することや赤信号の交差点に進入するなど、一般車両には認められていない優先通行権が道路交通法で認められています。

自動車等を運転中に緊急自動車が接近してきた場合は進路を譲っていただき、一刻も早く災害現場に到着できるようご協力をお願いします。

能代山本広域市町村圏組合 三種消防署

飲酒運転等の状況

	11月中	H22年累計
酒酔い運転	0件	0件
酒気帯び件数	0件	9件
飲酒事故（負傷）件数	0件	0件
飲酒事故（死亡）件数	0件	0件
交通死亡事故件数	0件	0件

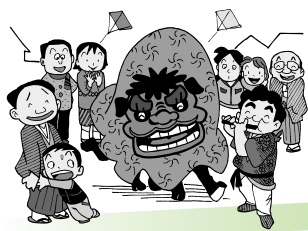
全州市町村順位（25市町村中） 6位（前月6位）→

町の工事契約状況

（工事名及び契約額、工期）

◎農業集落排水事業下岩川地区第03506号工事

（株）ワタナベデンキ 33,739,650円 12/10～3/11



平成22年度上半期 医療費の状況について

今月号では、22年度上半期の国民健康保険医療費の状況を昨年度との比較でお知らせします。

また、医療を必要とする人がいつでも安心して受診できるように、そして医療費の節約を図っていくためにも、医療機関の受診等にあって加入者の皆様に留意していただきたいことがありますので、あわせてご覧ください。

入院医療費が大幅増

当町の国保加入者数は人口減少等に伴い年1～2%程度減少を続けています。一方、国保から支払われる医療給付は毎年1億円以上増加しています。これは、加入者1人当たりの医療費が大幅に伸びていることを意味します。

要因としては、医療技術が進歩し高額な医療費が発生しやすいことや、加入者の高齢化が進み、医療を必要とする方の割合が高くなっていることなどが考えられます。

平成22年度上半期における加入者1人当たりの医療費を前年度と比較してみると、右表のとおり、入院分が26.1%増と顕著な伸びとなっており、その他、外来分、歯科分、調剤分についても軒並み増となっています。

また、入院医療費の大幅な伸びに連動して、国保から支給される高額療養費にも大幅な伸びが見られ、上半期で前年度比23.3%増となっています。

高額療養費の支給対象のうち、1件の医療費が80万円を超える医療費の発生件数を、前年度と比較したものが表2です。上半期の合計件数を前年度と比較してみると、件数で27件、伸び率で37.5%増と大幅な伸びとなっています。

今年度下半期も同じように高い水準で医療費が推移した場合、国民健康保険の財政が悪化するおそれがあります。その場合、国民健康保険は、加入者の皆様の国民健康保険税で成り立っているため、保険税の値上げにつながるおそれもあります。

日ごろの生活習慣の改善や定期的な健診など、ほんの少しの心がけで、病気を防いだり、あるいは万が一病気になっても重症にならずにすむこともあります。

どうか国民健康保険の安定的な運営と健康で楽しい毎日を過ごすためにも、いまいちど健康づくりについて考えてみましょう!!

表1 1人当たり医療費の
前年度比較
3～8月診療分

入 院 	21年	55,366円
	22年	69,796円
	比較	26.1%増

外 来 	21年	57,947円
	22年	59,628円
	比較	2.9%増

歯 科 	21年	10,509円
	22年	11,108円
	比較	5.7%増

調 剤 	21年	26,566円
	22年	27,539円
	比較	3.7%増

※「1人当たり医療費」

3月から8月までの医療費の合計を、その期間の平均被保険者数で割ったものです。医療費には患者の窓口負担も含まれます。

表2 高額医療費発生件数の前年度比較（上半期）

金 額	疾 病 区 分	21年度	22年度	比 較
1 件の医療費が 80万円を超える もの	悪性新生物（がん）	44	44	
	循環器（頭部）	2	10	8
	循環器（心疾患）	6	11	5
	循環器（その他）	3	2	▲ 1
	呼吸器系	3	2	▲ 1
	消化器系	1	6	5
	腎尿路系（糖尿病・腎臓）	3	3	
	筋骨格系（腰、脊椎等）	7	12	5
	眼疾患	0	4	4
	外傷・損傷	3	5	2
	計	72	99	27（37.5%増）

適正な受診に努めましょう！

★ 医療機関の受診等にあたって留意していただきたいこと ★



現在、休日や夜間において、軽症の患者さんの救急医療への受診が増加し、緊急性の高い重症の患者さんの治療に支障をきたすケースが発生しており、そのことが病院勤務医の負担が過重となる原因のひとつにもなっています。また、休日・夜間は医療機関に支払われる医療費も高く設定されており、窓口負担も高くなります。

必要な人が安心して医療が受けられるようにするとともに、最終的に保険税や窓口負担として、加入者の皆様にご負担いただく医療費を有効活用するため、医療機関の受診等にあたっては、次のことに留意しましょう。

- 休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないのか、もう一度考えてみましょう。
- 夜間・休日にお子さんの急な病気で心配になったら、まず、小児救急電話相談（＃8000）の利用を考えましょう。小児科の医師や看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスが受けられます。

受付時間 午後 7 時30分～午後10時30分 ※年中無休

- かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらまずはかかりつけの医師に相談しましょう。
- 同じ病気で複数の医療機関を受診することは、控えましょう。医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬によりかえって体に悪影響を与えてしまうなどの心配もあります。今受けている治療に不安などがあるときは、そのことを医師に伝えて話し合ってみましょう。
- 薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう（薬のもらいすぎに注意しましょう）。
- 薬は飲み合わせによっては、副作用を生じることがあります。お薬手帳の活用などにより、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには注意しましょう。
- 後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効果効能を持つ医薬品であり、費用が先発医薬品よりも安くすみます。町からお送りしてある「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示することなどにより、後発医薬品の利用について相談に乗っていただくことができます。



年金だより

退職(失業)による 特例免除制度をご利用ください



国民年金マスコットハッピーちゃん

厚生年金に加入していた方が退職(失業)されると、役場で国民年金の加入手続を行い、月額15,100円(平成22年度の金額)の保険料を納めることになります。

ただし、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

特例免除制度は、退職(失業)した年度および翌年度に限り、利用することができます。

通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主の方が所得基準の範囲内である必要がありますが、特例免除では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。

特例免除を申請される場合は、雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票等の公的機関の証明書の写しを添付して、住所地の市町村国民年金担当窓口へ提出してください。

なお、学生の方で国民年金保険料を納付することが困難な場合は、学生納付特例制度をご利用ください。

◆問い合わせ先 秋田年金事務所 TEL 018-865-2391
健康推進課国保年金係 TEL 85-2137

三種町家族介護者教室・交流会 開催のお知らせ

日時 1月27日(木) 10:00~14:00
場所 三種町地域福祉センター
内容 ①『楽々介護の基本』
～ボディメカニクスを活用した介護技術～
※ボディメカニクスとは、介護者の腰痛などを予防し、お互いが安全、安楽に介護するための力学原理を活用した技術です。
②昼食・交流(昼食はこちらで準備します)
講師 日本赤十字社秋田県支部 稲岡 一枝氏
自宅介護している家族(定員約20名)



対象 自宅介護している家族(定員約20名)
申込み 1月21日(金)まで三種町社会福祉協議会相談支援課(TEL 83-4861)までご連絡ください。送迎が必要な場合はご相談ください。

※参加費は無料です。当日は動きやすい服装でお越しください。入浴を希望される方は各自準備をお願いします。この機会に、みんなで一緒に学びませんか。

第18回 北緯40度

中学校バスケットボール交流大会

秋田・岩手両県の北緯40度線上(付近)にある中学校が熱戦を繰り広げる中学校バスケットボール交流大会が次の日程で開催されますので、ご来場ください。

日時 1月8日(土) 10:00~17:00 リーグ予選
9日(日) 8:30~15:30 順位決定戦

会場 琴丘総合体育館・山本体育館

◆問い合わせ先 鎌田 TEL 090-4554-3877

子宮頸がん等 予防ワクチン接種のお知らせ

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用が国の補助対象になったことに伴い、個人負担なしでワクチン接種ができるようになります。

詳細については、後日、対象者に直接通知でお知らせいたしますが、開始予定時期及び対象予定年齢は、次のとおりです。

●開始予定時期 平成23年2月開始予定

●対象予定年齢

子宮頸がんワクチン	中学1年生~高校3年生
ヒブワクチン	生後2カ月~5歳未満
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月~5歳未満

◆問い合わせ先 三種町保健センター TEL 83-5555

三種町ボウリング大会

出場者募集

日時 1月9日(日) 9:30集合
場所 森岳ボウルパレスレーン
競技方法 ダブルス戦(2人チーム)
アメリカン方式 3G×2人=6G
ハンディ 一般男子(高校・大学生含む)~10P
一般女子 ~30P
中学生男子~30P 同女子~40P
小学生男子~40P 同女子~50P
参加料 一般:1,200円 小・中学生:1,000円
参加方法 当日、会場で受け付けます。



◆お問い合わせは、
三種町体育協会事務局 TEL 87-2222 か
森岳ボウルパレスレーン TEL 83-2222 まで

頑張れ三種町！！ ～遠くからでも応援してます～



▲相撲秋田県選手団を歓迎！（高橋さん自宅庭にて）

現在、千葉県木更津市にお住まいの高橋廣信さん（八竜地域大曲出身）は、三種町のPR大使も務めています。9月26日から28日に「千葉国体2010」相撲競技が千葉県木更津市民体育館で行われ、選手団役員の中に三種町出身者がいることを知った高橋さんは、「ぜひ、選手たちを激励したい！」と自宅で盛大な歓迎会を開いてくださいました。選手団の皆さんは、見知らぬ土地で受けた同郷者高橋さんの歓迎に大変感激されていました。

「遠くからでも、三種町の頑張りを応援しています」と高橋さんは語ってくれました。

山口健三郎さんに委嘱状を交付 三種町地域おこし協力隊



▲山口さんに委嘱状を交付

12月20日、三種町地域おこし協力隊員として、山口健三郎さん（前住所：神奈川県藤沢市）に委嘱状が交付されました。

山口さんは、上岩川地区において地域行事などのコミュニティ支援や地域資源の発掘振興、生活環境維持支援など地域おこしに関わる活動に携わっていきます。

●地域おこし協力隊とは？ 人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的として、総務省が取り組みを推進するものです。

出来たてのもちに感動 下岩川保育園もちつき会

正月にちなみ、各保育園でもちつき会が行われました。

そのうち、12月2日に行われた下岩川保育園では、下岩川老人クラブのおじいさんとおばあさんがもちつきのお手本を披露。たちまち出来たもちに園児は歓声を上げていました。

その後に、園児はおじいさんと一緒に「ヨイショ、ヨイショ」と声を掛け合いながら、一生懸命もちをつきました。最後にみんなで出来たてのもちをおいしく食べていました。



▲上手に出来たかな？

第2子・第3子誕生祝い金贈呈 ～健やかな成長を～

11月30日、役場で第2子・第3子誕生祝い金の贈呈式が行われました。

今回の対象者は、櫻田健悦・英子さん夫婦（安戸六）のお子さんで7月19日に生まれた愛ちゃん（女の子）、石川和美・絵里子さん夫婦（天瀬川）のお子さんで7月24日に生まれた廉都ちゃん（男の子）、西坂高生・景子さん夫婦（鵜川）のお子さんで7月31日に生まれた晃来ちゃん（男の子）、高崎金厚・麻由子さん夫婦（二ツ森）のお子さんで7月5日に生まれた夏楠ちゃん（女の子）、近藤和樹・美佳子さん夫婦（木戸沢）のお子さんで7月26日に生まれた沙彩ちゃん（女の子）です。健やかな成長をお祈りします。



▲左から愛ちゃん、廉都ちゃん、晃来ちゃん、夏楠ちゃん



三浦隆司選手

日本スーパーフェザー級王者の三浦隆司選手が、1月31日、東京・有明コロシアムにおいて、WBAスーパーフェザー級王者の内山高志選手に挑戦します。王者内山高志選手31歳は、16勝13KO無敗の「KOダイナマイト」の異名を持つハードパンチャーで、日本で初めて世界戦3戦連続KOをマークし現在も記録継続中の選手です。対する三浦隆司選手26歳は、20勝16KO1敗2分でWBA世界ランクは4位。『剛腕』と恐れられるサウスポーから繰出す強打を武器に日本王者を4度防衛しています。今回、内山選手の挑戦者に抜擢され世界初挑戦が決まりました。



1月31日

世界タイトル初挑戦！



日本タイトル奪取！矢城義光戦2009. 7. 4



V 1 防衛戦。小口雅之戦2009. 10. 10



V 2 防衛戦。岡田誠一戦2010. 2. 6



V 3 防衛戦。竹下寛刀戦2010. 6. 5



V 4 防衛戦。稲垣孝戦2010. 10. 2

後援会では、東京有明コロシアムで行われる世界戦の『応援バスツアー』の参加者を大募集しています。また、観戦チケットのみの予約も受付けています。詳しくは、三浦隆司後援会事務局85-2111（役場内）寺沢か後藤まで問合せ下さい。



全県新人バスケ

琴丘中女子15年ぶりの優勝

11月27日・28日の2日間、秋田市立体育館で行われた第41回秋田県中学校新人バスケットボール大会の女子の部で、琴丘中学校が見事に優勝を果たしました。また、男子の部に出場した八竜中学校が第3位に入賞しました。



琴丘中女子バスケ

第3回 わか杉思考コンテスト — 結果発表 —

県内の小・中学生が算数・数学を中心とした思考力や創造力を試す内容となっている「わか杉思考コンテスト」の結果が発表され、三種町から小学生18名、中学生10名が入賞しました。

- ◆最優秀賞（100点）
門 間 爽 汰（浜口小6年）
- ◆優秀賞（90点以上）
牧 野 晃 大（浜口小6年）
牧 野 梨 沙（浜口小6年）
佐々木 京 香（湖北小6年）

活動成果展示、発表 第2回芸術文化祭

三種町芸術文化協会（高橋秀雄会長）主催による第2回三種町芸術文化祭が、山本ふるさと文化館を会場にして11月25日から28日までの4日間開催されました。

開催初日から27日まで、交流文化ホールで書道・水墨画・短歌・写真・華道・ちぎり絵の14団体から出品された150作品余が展示されたほか、囲碁大会・将棋大会・お茶会も企画され、連日多数の来場者で賑わいました。

最終日は、和琴・大正琴・謡曲・詩吟・合唱・舞踊の12団体が日頃の活動成果を披露する舞台発表が行われ、関係者など含め約300人が来場して盛大に行われました。



参加者全員で町民歌と県民歌を合唱

花いっぱいコンクール表彰式

～花いっぱい運動の推進～

12月10日、あすの三種を創る協会主催の平成22年度（第5回）三種町花いっぱいコンクールが八竜農村環境改善センターで行われました。今年度は、団体の部に52団体、個人の部に7個人の応募がありました。審査の結果は、次のとおりです。

【大規模花だんの部】◆最優秀賞＝浜口小学校、湖北小学校、八竜中学校、ゆめろん、久米岡環境保全隊、琴丘小学校◆優秀賞＝萱刈沢老人クラブ、川尻自治会、鶴川農水会、大曲ほたるの会、森岳小学校、大日寮、下岩川小学校、琴丘中学校、浜鯉川老人クラブ(国道)◆優良賞＝工藤電気、じゅんさいの館、志戸橋老人クラブ七星会【小規模花だんの部】◆最優秀賞＝鶴川保育園、鶴川分館◆優秀賞＝金光寺睦会、豊岡長生会、達子常楽会老人クラブ、深浜老人クラブ、琴丘保育園、八竜農村環境改善センター、浜口保育園◆優良賞＝泉八日老人クラブ、森岳第1睦会、外岡明老会、中嶋ニコニコクラブ、北金岡老人クラブ、金岡小学校、山本中学校、第1長寿会（向達子）、第3長寿会（不動田・長面）、小町清水会、鹿中老人クラブ、ふれあいセンター、大口老人クラブ、芦崎老人クラブ、富岡老人クラブ、浜鯉川老人クラブ（コミュニティセンター）◆努力賞＝金岡保育園、森岳保育園、寒城ことぶき会、下岩川保育園、実践倫理宏正会、鹿渡生活学校、市野自治会、大谷地老人クラブ、八竜幼稚園【個人の部】◆最優秀賞＝児玉實◆優秀賞＝進藤令子、岡部柳子、畠山志保子、袴田二三也、安部律子◆優良賞＝田中マイ



秋田ノーザンハピネッツの 大場清悦GMが琴丘小学校を訪問

12月9日、秋田ノーザンハピネッツの大場清悦ゼネラルマネージャー（GM）が、母校である琴丘小学校（旧鹿渡小学校）を訪問しました。

大場清悦GMは三種町鹿渡出身で、琴丘中学校では県大会・東北大会を制覇して全国ベスト8まで勝ち進み、能代工業高校ではインターハイ・国体・ウィンターカップの三冠を達成。秋田経済法科大学（現ノースアジア大学）在学中には、秋田県代表として出場した福島国体で優勝。大学卒業後はJBLのゼクセルに入社し、高校の先輩で現在秋田ノーザンハピネッツの長谷川誠プレイングマネージャー（監督兼選手）と一緒にプレーをするなど、バスケットボール選手



として大いに活躍されました。2010年、秋田県初のプロスポーツチームで、プロバスケットチーム「秋田ノーザンハピネッツ」の運営全体の統括役を務めるゼネラルマネージャーに就任し、現在活躍をしています。

当日は、秋田ノーザンハピネッツ広報担当の長谷川万利子さんと2人で同校を訪れ、6年生児童を対象にDVDを使ってbjリーグと秋田ノーザンハピネッツについて紹介し、プロバスケットボールの魅力と楽しさを伝え児童と交流を深めました。



「きりたんぽ作り」に挑戦

第5回 三種町ウイークエンドサークル

三種町ウイークエンドサークルでは今年度最後の活動として、12月11日に八竜農村環境改善センターで「きりたんぽ作り」を開催しました。

当日は、町内の小学生と保護者、ウイークエンドサークルの実行委員など合わせて約40名が参加して一緒にきりたんぽ作りを体験しました。一人一人炊きたてのご飯を半つぶしにして、割りばしの3分の2くらいまで包み込むように手で整えながらご飯を巻き付け、ホットプレートで表面がきつね色になるまで焼くという手順で作りました。全員が作り終えた後、味噌ダレをつけておいしそうなきりたんぽを食べながら参加者全員で交流を深めました。



塩水に手を付けてきりたんぽ作り開始



きつね色になるのを確認



味噌ダレをたっぷりぬって



全員でおいしくいただきました

能代工業高校バスケットボール部の 佐藤信長監督が金岡小学校でバスケの指導

12月10日、能代工業高校バスケットボール部監督で教育専門監の佐藤信長教諭が金岡小学校を訪れ、同校体育館で5年生・6年生を対象にバスケットボールの基礎トレーニングなどの指導が行われました。

佐藤監督から「基礎をしっかりと固めると上達していく」「バスケに限らず君たちの意識次第」「出来なくて当たり前。トライ、チャレンジをして」などとアドバイスを頂き、元気良く大きな掛け声を出して準備体操をして、バスケットボールを使った高度な技などを学びました。



下岩川地区「婚礼衣裳の会」

婚礼衣裳を寄贈 町で展示・披露を検討

12月8日、三種町役場町長室で下岩川地区「婚礼衣裳の会」(近藤麗会長)より、白無垢や男性用の紋付袴を含む27点が寄贈されました。昭和30年頃から始まり、20年ほど前まで貸し出されていた衣裳ですが、時代の流れとともに借りる人が少なくなったため、町で展示や保存していただきたいとのことから、今回の寄贈となりました。



みたね 大学

日本初の血液型漫談師

辻田与五郎さんが講演

第3回みたね大学全体学習会が11月29日八竜農村環境改善センターで開催され、受講生約60人が出席しました。

今回の学習会は、日本初の血液型漫談師として活躍している辻田与五郎さんを講師に迎え「笑い与健康」と題して講演が行われました。講演では、選挙カーに同乗して候補者の街頭宣伝をする「カラス」(ウグイス嬢の男性版)の体験を交えた選挙漫談などを披露し、会場内は笑いであふれていました。また、毎日続けて適量のニンニクを食べることは健康と美容などに良いという講話では、受講生からニンニクの食べ方について質問がでるなど熱心に聞き入っていました。



ミュージカルで地域を元気に

シンポジウム&演劇上演

三種ミュージカル実行委員会(岩谷作一委員長)主催による「ミュージカルシンポジウム&演劇を楽しむ夕べ」が11月20日、山本ふるさと文化館を会場に開催されました。

第1部では、「ミュージカルで地域を元気に」をテーマにパネルディスカッションが開催され、三種ミュージカルの田森清一さんや周辺3市町村で活躍している方々をパネリストに迎え、岩谷委員長の司会による熱いトークが交わされました。

また、第2部では、能代市二ツ井町のアマチュア劇団「展楽座」による演劇「もう一度会いたい」が上演され、引きこもりの青年と、アルツハイマーの老人が繰り広げる悲しくて切なく、そしてユーモラスたっぷりの劇に会場から大きな拍手が寄せられていました。



演劇「感動のクライマックスシーン」

平成23年度「東京寮」・「ビューリー千秋」 入寮生募集のお知らせ

財団法人秋田県育英会では、平成23年度の入寮生を募集しております。(教育委員会窓口にある募集要項等でご確認の上、お申し込みください。)

募集人員

男子30名程度(第一次募集15名程度)(第二次募集15名程度)
女子26名程度(第一次募集13名程度)(第二次募集13名程度)

申込受付期間

第一次募集 平成23年1月17日(月)～1月28日(金)
第二次募集 平成23年2月7日(月)～2月18日(金)

詳細は、(財)秋田県育英会 TEL 018-860-3552又は
三種町教育委員会総務学事課学事係までお問い合わせください。



新1年生に ランドセルを プレゼント



町では、平成23年4月に町内の小学校へ入学する児童にランドセルを贈呈します。

三種町スポーツ・文化栄誉賞

町では、スポーツ・文化の分野で活躍された方々を毎年表彰しています。

表彰には基準があり、町内小中学校、高校、町内の関係団体等へは該当者の推薦をお願いしていますが、把握しきれない場合も考えられますので、高校卒業後活躍されている方をご存知の方は、お知らせくださるようお願いいたします。

●スポーツ栄誉賞

町長賞・国際大会6位以上に相当・全国大会優勝
教育委員会賞・全国大会準優勝及び3位・全県及び東北大会等で優勝・全県規模以上の大会で記録更新

●文化栄誉賞

町長賞・国際コンクール等6位以上に相当・全国コンクール等最優秀賞
教育委員会賞・全国コンクール等準優勝及び3位・全県及び東北地区コンクール等最優秀賞

問い合わせ先：生涯学習課生涯学習係またはスポーツ係

「社交ダンス」スクール 参加者大募集 ~Shall We Dance~

初めての人、経験のある人…ルンバ・タンゴ・ワルツ・チャチャチャなどを基本から体験できます。

- ◆日時 平成23年1月12日から毎週水曜日（全8回）午後7時00分～午後9時00分
- ◆場所 八竜公民館（八竜農村環境改善センター）
- ◆講師 猿田秀夫さん（能代市）
- ◆申込締切 平成23年1月9日（日）まで
- ◆参加料 1人1,000円
- ◆持ち物 ズック
- ◆主催 八竜地域スポーツクラブ

申込み・問い合わせ先
八竜体育館
(TEL 85-2930)

「日本語指導者研修」 開催のお知らせ



◆場 所：秋田県国際交流協会
(秋田市旭北栄町1-5秋田県社会福祉会館6F)

◆費 用：無料

入門クラス これから始める日本語ボランティア！

日 時：平成23年1月29日(土)、2月12日(土)、
2月19日(土) 全3回

時 間：10:00～13:00

対象者：日本語指導法の勉強を始めようとしている方、3回とも出席できる方

定 員：30名

経験者クラス 授業を豊かにするために！

日 時：平成23年2月19日(土)、2月26日(土)
いずれかのみ参加も可能

時 間：14:00～17:00

対象者：すでに日本語指導法の勉強している方や実際に指導に携わっている方

定 員：30名

◆主催：秋田県

問い合わせ先 秋田県国際交流協会 (TEL 018-864-1181)

●●●三種町教育委員会業務従事者募集のお知らせ●●●

三種町教育委員会では、平成23年4月から小学校高学年への外国語活動の指導導入に伴う業務（事前研修）の従事者を募集します。

1. 応募資格 三種町に在住する方
2. 応募の締切り 平成23年1月13日(木)まで(消印有効)
3. 応募用紙請求先 ①教育委員会 三種町鹿渡字東二本柳29番地3 ②山本公民館 三種町森岳字町尻27番地1
③八竜公民館 三種町鶴川字西本田2番地
4. 応募方法 募集用紙に記入のうえ、郵送又は持参により上記の請求先までお届け下さい。
5. 選考方法 面接による（応募受付順）
6. 面接日時・場所 応募者に後日連絡します。
7. 選考結果 面接終了後、郵送によりお知らせします。

募集内容	業 務	勤 務 形 態	勤務地	募集人員	給与形態	支給額	雇用期間	資 格
小学校外国語活動の指導（英語）		・週5日（月～金曜日、但し、学校休業日を除く） ・1日6時間程度 ・基本勤務時間 午前8時30分～午後3時30分 (勤務時間割り振りで多少の調整有り)	町内小学校	1名	時給	1,000円	平成23年1月下旬～ 平成23年3月31日	英語を話せる方 (教員免許のある方は優先します。)

問い合わせ先 総務学事課総務係

生涯学習通信せせらぎの掲載内容に関する申し込み・問い合わせ先電話番号

- 教育委員会 総務学事課 総務係・学事係（琴丘総合支所内） TEL 87-2115
- 生涯学習課 生涯学習係（琴丘総合支所内） TEL 87-2115
- 生涯学習課 スポーツ係（琴丘総合体育館内） TEL 87-2222
- 琴丘公民館 TEL 87-3232
- 八竜公民館 TEL 85-4835
- 山本公民館 TEL 83-2354

地域づくり活動を表彰します

能代市・山本郡内の団体・個人で、平成21年度以前から取り組まれ、平成22年度中に地域において自主的・主体的に優れた地域づくり活動に取り組んでいる方を表彰します。

自薦他薦は問いません。積極的に推薦してください。

応募方法

推薦書に必要事項を記入し、1月21日までに提出様式は振興局あるいはホームページで入手できます

◆応募・問い合わせ先

山本地域振興局地域企画課地域振興班
TEL 55-8004

子育て情報Webサイトがリニューアル！

あきた子育て情報「いっしょにねっと。」が全面的にリニューアルしました。子育て家庭からの投稿もお待ちしております。

- 子育て掲示板・子どもアルバム・遊び場スポット情報など投稿コンテンツ満載。
- 子育て支援団体等が実施するイベント情報も発信可能。
- ためになる「子育て・親育ち講座」も開催中、その他、絵本の紹介もあります。

<http://common.pref.akita.lg.jp/kosodate/>

いっしょにねっと

検索

◆問い合わせ先

秋田県子育て支援課 TEL 018-860-1342

総務省では 経済的な理由等で地上デジタル放送を受信できない世帯に対し 簡易チューナーの無償給付を行っています

- 生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- 障害者がいる世帯でかつ世帯員全員が市町村民税非課税である世帯
- 社会福祉施設に入所され自らテレビをお持ちの世帯

上記の世帯の中で、NHK受信料が全額免除されている世帯が対象です。

詳しくは、総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ）TEL 0570-07-0101までお問い合わせください。

秋田県町村会事務局職員募集

試験区分 上級 一般事務

予定人員 1人

受験資格 ①昭和52年4月2日～平成元年4月1日生まれの者
②平成元年4月2日以降に生まれた者で大学卒または平成23年3月卒業見込の者

受付期間 1月5日～1月24日

試験日 2月6日(日) 10:00

試験会場 ノースアジア大学

◆問い合わせ先

秋田県町村会総務課 TEL 018-862-3851

自宅がキャンパス「放送大学」 学生募集（4月入学）

放送大学はテレビ・ラジオ（スカパー！HD）で授業を行う、正規の大学です。

募集学生

- 教養学部…幅広い分野の約300科目から学べます。
全科履修生（卒業をめざす）
選科履修生（1年間在学）
科目履修生（半年間在学）
- 大学院……約70科目を開設しています。
修士選科生（1年間在学）
修士科目生（半年間在学）

募集期間 2月28日(月)まで

◆資料請求・問い合わせ

放送大学秋田学習センター

TEL 018-831-1997 <http://www.ouj.ac.jp>

納税のお知らせ

◎国民健康保険税（5期）

1月31日(月)が納期限です

★納め忘れのないように！

広告



医療法人 秋田愛心会

ドラゴンクリニック

院長 東海林 茂 樹

診療科目 内科・外科・消化器内科（訪問診療 訪問看護）

〒018-2407 山本郡三種町浜田字上浜田 1

TEL.0185-85-4666 FAX.0185-85-4700

大腸カメラ・胃カメラ検査及びインフルエンザ他、各種予防接種行っております。

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM9:00～12:00	★	★	★	★	★	★
PM2:00～ 6:00	★	★	★	★	★	

休診日／日曜・祝日

お電話で
お問い合わせ
ください。

第2回福祉の就職総合フェア

福祉職場の人事担当者と、福祉職場を希望する方がたとの直接面談の場です。

- 日時** 2月9日(水) 13:30～16:30
- 会場** 秋田ビューホテル4階 飛翔の間
- 対象** 社会福祉施設等への就職希望者
(現在求職中の方、来春卒業予定の大学生等)
- 内容** 職員採用を予定している福祉施設等の人事担当者との個別面談や事務局職員による就職相談等
- 申込み** 必要なし。直接会場へお越しください。

◆問い合わせ先
秋田県社会福祉協議会(TEL 018-864-2880)まで

NHK学園 平成23年度生徒募集

NHK学園では、通信制の高等学校「4月生普通科」および専攻科社会福祉コース「コミュニティ・ボランティア専攻」の生徒を募集します。

- 募集内容** 高等学校 4月生普通科(3年制)
高等学校 専攻科社会福祉コース
コミュニティ・ボランティア専攻

◆問い合わせ
NHK学園 TEL 042-572-3151
ホームページ <http://www.n-gaku.jp>

秋田県合同就職説明会を開催

平成24年3月に大学、短大、専修学校等を卒業予定の学生を対象に、秋田県合同就職説明会を開催します。

- 開催日時および場所**
- ◆東京会場 1月23日 正午～ ベルサール神保町
東京都千代田区西神田3-2-1
- ◆仙台会場 1月24日 正午～ 仙台サンプラザ
仙台市宮城野区榴岡5-11-1
- ◆秋田会場 2月24日 正午～ 秋田ビューホテル
秋田市中通2-6-1
- ◆問い合わせ先
秋田県雇用労働政策課 (TEL 018-860-2335)

自動車の不具合情報をお寄せください

国土交通省では、迅速なりコールの実施やリコール隠し等の防止のため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、みなさんの車に発生した不具合情報を収集しています。お持ちの車に不具合が発生した際には、情報をお寄せください。

◆フリーダイヤル 0120-744-960 (平日・日中)
自動音声 03-3580-4434 (年中無休・24時間)
ホームページ受付 www.mlit.go.jp/RJ/

福祉サービスを利用されている方へ

「思っていたサービスの内容と違う」「詳しく説明してくれない」など不満や要望を、利用している事業所に話しにくい場合や話し合ってもなかなか解決しないときは、秋田県運営適正化委員会にご相談ください。

◆連絡先
秋田県運営適正化委員会
TEL 018-864-2726 (平日の8:30～17:00)

子どもの心の健康づくり研修会

- 日時** 1月11日(火) 13:00～15:30
- 会場** 能代キャッスルホテル平安閣
- 内容** ○心の居場所づくり
○子どもたちの自己肯定感を育む

◆問い合わせ・参加申込先
1月5日までに山本地域振興局企画福祉課
調整・障害者班 (TEL 55-8023) まで

読書体験記を募集

- 対象** 県内小学校児童、小中学校生徒、児童・生徒・幼児の保護者
- 内容** よい本との出会いやきっかけ、ぼく(わたし)を変えてくれたこの一冊など、自由な発想で
- 枚数** 小学校児童 400字詰原稿用紙2～3枚
中学校生徒、保護者 400字詰原稿用紙5枚以内

◆問い合わせ先
NPO法人秋田よい本をすすめる会
TEL 018-862-8311

広告

家族葬 famiJar
ホール ファミリア
オープン!

問い合わせ先
クオアレのしる
能代市字臥電山39-15(卸団地内) ☎54-3004

クオアレのしる
famijar
ファミリア
能代市字臥電山39-27(卸団地内)

みどりの会 会員募集中

入会金は一家族10,000円のみ

ホール葬儀コース料金… 20%割引
自宅葬儀祭壇… 20%割引
など特典多数あり

1月

主な行事



町の人口と世帯数

●人口 19,594人 (−20)
 【男】 9,149人 (−16)
 【女】 10,445人 (−4)
 ●世帯数 7,026戸 (+3)
 ※平成22年11月末現在、()内前月比

日	曜日	行 事 名
1	土	元旦
2	日	
3	月	
4	火	消防出初式 (式典10:00～琴丘総合体育館)
5	水	
6	木	役場仕事始め
7	金	浜口保育園開放日「お正月お楽しみ会」
8	土	第18回北緯40度中学校バスケットボール交流大会 1日目 (10:00～山本体育館・琴丘総合体育館)
9	日	普通救命講習の日 第4回三種町ボウリング大会 (9:30～森岳ボウルパレスレーン) 第18回北緯40度中学校バスケットボール交流大会 2日目 (8:30～山本体育館・琴丘総合体育館)
10	月	成人の日
11	火	
12	水	メロンキッズひろば「新春お楽しみ会」(10:00～八竜改善センター)
13	木	ドラえもん広場「発育測定とマグネット作り」(9:30～森岳保育園) 琴丘保育園開放日
14	金	鵜川保育園開放日「一緒に遊びましょう」
15	土	
16	日	
17	月	琴丘地域行政相談所開設 (10:00～12:00ひまわりセンター) 健康相談 (9:30～11:30金陵の館)
18	火	7カ月児相談 (三種町保健センター) 健康相談 (9:30～11:30山本公民館)
19	水	
20	木	がん患者の集い (13:30～三種町保健センター) 3地区なかよし交流会「0歳からの親子体操」(9:30～八竜改善センター)
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	健康相談 (9:30～11:30すいらんの館)
26	水	メロンキッズひろば「ビリビリ遊びをしよう」(10:00～八竜改善センター)
27	木	三種町家族介護者教室・交流会(10:00～三種町地域福祉センター) 乳児健診 (三種町保健センター) 健康相談 (13:30～15:00八竜改善センター) ドラえもん広場「豆まきマス作り」(9:30～金岡保育園) わくわくひろば「ゲーム遊び」(9:30～琴丘中央すこやか館)
28	金	八竜幼稚園開放日「おやつパーティー」
29	土	
30	日	
31	月	国民健康保険税 5期納期限

編集後記

今月は下岩川保育園に取材に行ってきた。みな、とってもかわいかったです。

先月は琴丘保育園。今月は下岩川保

育園ということで、児玉主任が来月の広報表紙は鵜川保育園で…と、虎視眈々とその座を狙っているようです。残念ながら最有力候補は、三種町から初の世界チャンプ誕生！なのですが。

(よ)

お詫びと訂正

広報みたね12月号のお誕生おめでとう欄、堀田小乃葉さんを堀田木乃葉さんと誤って表記しておりました。ここに訂正し、お詫びいたします。